

授業科目名	数学	担当者	堀田 一敬
単位	—		
時間数	16時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	前期
授業の到達目標	ある仮定のもとで、いかなる結論や解答に到達したかという考え方の過程を検討していく。看護援助の中で、思考過程や論理性などを役立つ知識として身につける。		
授業の概要	医療・看護の場面においての数式を応用し正確な数値を検出する。		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 加法と減法</li> <li>2. 乗法と除法</li> <li>3. 小数</li> <li>4. 四捨五入</li> <li>5. 分数</li> <li>6. 百分率</li> <li>7. 累乗</li> <li>8. 比例式</li> <li>9. 応用①輸液の計算</li> <li>10. 応用②希釈液計算</li> <li>11. 応用③酸素ボンベ計算</li> <li>12. 応用④BMI計算</li> </ol>		
テキスト	プチナース 看護計算ドリル(照林社)		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		